

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
国 語	言 語 文 化	2	1	/	1～10組

教科書	「ちくま 言語文化」(筑摩書房)	副教材	「読解を大切にする 体系古典文法」(数研出版) 「基礎から解釈へ 漢文必携」(桐原書店) 「読んで見て覚える重要古文単語315」(桐原書店) 「新訂総合国語便覧」(第一学習社)
-----	------------------	-----	---

科目の目標	1. 古文・漢文・現代文などの幅広い時代の文学作品を読むことで、日本の言語文化に対する理解を深める。 2. 文章を読み解くために必要な言葉の意味、文の法則、文章の構造・文化的な背景などの知識を学ぶことで、言葉によるものの見方や考え方を身に付ける。 3. 文章を論理的に読み解く方法や、言葉で効果的に書き表す方法を学ぶことで、他者の思いや考えを理解する力と自己の思いや考えを表現する力を身に付ける。
-------	--

科目の概要	1. 古文・漢文・現代文などの幅広い時代の文学作品を読む。 2. 文章を読み解くために必要な言葉の意味、文の法則、文章の構造・文化的な背景などの知識を学ぶ。 3. 文章を論理的に読み解く方法や、言葉で効果的に書き表す方法を学ぶ。
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○言葉には文化の創造、継承、発展を支える働きがあることを理解できたか。 ○使用する言葉を増やし、語感を磨くことができたか。 ○文章おける特徴的な表現技法と効果について理解できたか。 ○文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解できたか。	○作品に表れているものの見方、感じ方、考え方などを捉え、内容を解釈することができたか。 ○作品の内容や構成、展開などを基に、その叙述を的確に捉えることができたか。 ○自身の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の構成、展開、文体、描写等を工夫して表現することができたか。	○作品の解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、言語文化について自分の考えを持つことができたか。 ○題材や素材を吟味しながら、文章の構成、展開、文体等を工夫して自分の考えを表現することができたか。 ○読書の意義と効用について理解できたか。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、各学期末の平常点で評価する。
定期試験、および授業内外での課題等を総合的に判断して評価する。			

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○入門：古文入門 (歴史的仮名遣い、品詞、動詞・形容詞・形容動詞)</p> <p>○説話：『宇治拾遺物語』『児のそら寝』 (教科書：P.19～21)</p> <p>【1学期 中間試験】 5月18日～21日</p>	<p>【古文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いについて理解する。 ・品詞について理解する。 ・動詞・形容詞・形容動詞の活用について理解する。 ・説話の面白さについて、内容・表現・文化的背景などの点から理解する。
	<p>【漢文編】</p> <p>○入門：漢文入門 (訓読のきまり、書き下し文のきまり、再読文字・返読文字)</p> <p>○故事：『唐詩紀事』『推敲』 (教科書：P.159)</p> <p>『戦国策』『借虎威』 (教科書：P.160～161)</p> <p>【1学期 期末試験】 7月1日～7日</p>	<p>【漢文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓読のきまりについて理解する。 ・書き下し文のきまりについて理解する。 (返り点や送り仮名などの考え方など) ・返読文字の読み方・意味について理解する。 ・再読文字の読み方・意味について理解する。 ・漢文の構造について理解する。 ・故事成語の面白さについて、そこに表れた教訓や風刺などを読み取りながら理解する。
2 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○入門：古文入門 (助動詞・助詞)</p> <p>○物語：『伊勢物語』『芥川』 (教科書：P.43～44)</p> <p>【現代文編】</p> <p>○韻文：短歌 (教科書：P.242～244・248)</p> <p>【2学期 中間試験】 10月13日～16日</p>	<p>【古文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助動詞・助詞の意味・用法について理解する。 ・物語の内容を把握し、和歌に託された人物の心情を読み取る。 <p>【現代文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短歌の修辞やその役割について理解する。 ・短歌の表現に即して内容を味わい、作者の人生や自然に対する見方・考え方を読み取る。
	<p>【漢文編】</p> <p>○史伝：『十八史略』『刺客荆軻』 (教科書：P.171～174)</p> <p>【現代文編】</p> <p>○韻文：俳句 (教科書：P.245～248)</p> <p>【2学期 期末試験】 12月1日～7日</p>	<p>【漢文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史伝から当時の中国の人々の生活や、ものの見方・感じ方を読み取る。 <p>【現代文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳句の修辞やその役割について理解する。 ・俳句の表現に即して内容を味わい、作者の人生や自然に対する見方・考え方を読み取る。
3 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○日記：『更級日記』『東路の道の果て』 (教科書：P.64～65)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○思想：論語 (教科書：P.194～198)</p> <p>【3学期 学年末試験】 3月4日～9日</p>	<p>【古文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日記の内容を把握し、個人的な感情がどのように表現されているかを読み取る。 <p>【漢文編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思想から当時の中国の人々の生活や、ものの見方・感じ方を読み取る。